

前衛と後衛、それぞれのプレーに適した性能を持つ、ダブルスに特化したラケットがあればいいのに。

～バドミントン界のレジェンド 「イ・ヨンデ」

バドミントンのダブルスには、前衛と後衛で役割が異なるのをご存知でしょうか？

ただ気の合う二人がダブルスを組んだりするのではなく、  
「ダブルスの”前衛に向いているプレイ”をしている人」と  
「ダブルスの”後衛に向いているプレイ”をしている人」が  
組まれた時が、一番強い力を発揮することができます。

これから先の文章では、なぜダブルスが「前衛」と「後衛」に分けられるのかを記述して行きますので、読んでみてくださいね。

実は、感じている方も多いと思いますが、  
前衛と後衛の役割は大きく違うんです！

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

## 前衛と後衛の役割の違い（前衛）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

**前衛：**

得点屋。いわゆるストライカーです。

後衛が作ってくれたチャンスを、確実に相手コートに叩き込みます。

そのためには、相手の手の届かない場所に打ち返すコントロール。  
そして、相手コートから返ってくるシャトルに対して、  
一瞬でラケットを振り上げ、一瞬で振り下ろすスイングスピードが要求されます。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

## 前衛の役割＝相手にプレッシャーを与える

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

ダブルスの基本は前衛、と言われるほど、前衛は重要なポジションです。

前衛の役割を簡潔にまとめると

- ・ 甘い球を決める
- ・ 狙い球をカットする
- ・ 後衛の逆をカバーする
- ・ 攻撃を続けるように、球を沈める
- ・ ヘアピンを止める

といった役割があります。

1、まずは相手の打ってくるシャトルのコースを、  
自分のポジショニングによって限定させます。  
(例えば、右側にいたら、相手は左側に打ちたくなります)

2、ラリー中は、とにかく沈み込む球を打ち続け、相手の攻撃の芽を潰します。

3、後衛が打ったスマッシュなどを相手が弾いたときに、  
チャンスボールと判断したらすかさず飛び込み、プッシュやスマッシュを狙います。

ディフェンスとしては、後衛のポジショニングの逆側をカバーしたり、後衛が絶対に届かないようなネット際の球を処理します。

**とにかく相手のチャンスを潰し続けること**

**自分たちのチャンスには確実に決めること**

瞬時に判断し、瞬時に体を動かすことが必要なポジションとなります。

=====

## 前衛と後衛の役割の違い（後衛）

=====

後衛：

ゲームの組み立てをし、相手を崩す。

前衛に点を取らせる引き立て役。

=====

## 後衛に求められる能力

=====

それは一言で言うと、**ゲームコントロール力**です。

ダブルスというのは、言葉の通り2対2のゲームですが、

ゲーム中は**2対1の場面**ををより多く作ることが重要です。

2人で協力し合いながら、相手チームの1人を集中攻撃する、というイメージです。

もう経験済みかもしれませんが、ラリー中は圧倒的に後衛の方が打つ機会が多いです。

なぜなら、相手は基本的に”前衛のいないところ”に打ってくるからです。

攻撃の起点を作るのは、後衛のあなたなのです。

どのように相手を崩していくのか。作戦の起点は後衛の役割です。

だから、まずは相手のコートにやみくもに打つのではなくて、

**相手の返球が読みやすいところに打ちます。**

例えば、

コースギリギリにスマッシュを打ち込むことができると、そこから強引にクロスに引っ張るのは、難しいものです。

そうすると、安心して前衛はストレートを狙い球として待つことができます。

そこで相手がストレートに返して来たときは、「チャンス！」と判断した前衛が決めてくれるでしょう。

=====

## 役割のまとめ

=====

前衛＝相手にプレッシャーを与えコースを限定させる。  
チャンスが来たらスマッシュやプッシュで点を取る。

後衛＝ゲームを組み立てる。的確なコントロールで相手を崩す。  
作戦の起点。前衛に花を持たせる。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

**前衛に適したラケット**

**後衛に適したラケット**

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

先ほどの、前衛と後衛の役割の違いに応じて、  
その役割に適した能力を限界までサポートしてくれる  
ラケットがあります。

バドミントン界のレジェンドと言われるイ・ヨンデが

前衛と後衛、それぞれのプレーに適した性能を持つ、  
ダブルスに特化したラケットがあればいいのに。

と願望を言っていました。

今回、ヨネックスはその相談を受けて、新製品のラケットでは、  
ヨネックス史上初、同製品で前衛用と後衛用を作りました。

それが、

**アストロクス88**

です。

=====

## 前衛用ラケット

### アストロクス88S

=====



アストロクス88Sの一番の特徴は何と言っても

## スイングスピードとコントロール

です。

前衛の大きな役割である、チャンスボールに対して瞬時に飛び込み、確実に決める、と言うプレイをするには、

振り上げたラケットを瞬時に振り下ろす。と言う行動をすることになります。

その際に、柔らかすぎるラケットだと、振り上げた力によってラケットがしなりすぎてしまい、振り下ろすときにはラケットの性能が逃げてしまいます。

アストロクス88Sなら、わざと5mm短くしたラケットの長さにする事で、振り上げの遠心力を抑え、操作性をよくしているため、瞬時の判断スピードについてきてくれるラケットとなっています。

さらに、新素材のエヌアムドという素材によって、ラケットの復元力が高くなり、ショットの威力を安定的に保ち続けてくれます。

そのため、

**後衛が作ってくれたチャンスを確実に、強く、より厳しいコースへ叩き込む**

というプレイができるようになりました。

このラケットを持って前衛でプレーすれば、あなたのところに打てば打つほど、「また決められる！」というプレッシャーを与え続けることができるでしょう。

=====

**後衛用ラケット**

**アストロクス 88D**

=====



アストロクス 88Dの一番の特徴は何と言っても

## パワー

です。

後衛の役割である、「前衛に花を持たせる」を実現させるためには、相手のレシーブを崩す必要があります。

クリア、レシーブなど、あらゆるプレイをする後衛ですが、一撃の重みのある強烈なスマッシュによって相手を崩すことができれば、すかさず前衛が決めるチャンスを作ることができるのです。

このラケットは、シャフトのしなりに加えて、フレームの上部半分もしなるように出来ており、ショットを深く深く沈み込ませることができます。

深く沈み込むショットを放つことができれば、相手は低い球を返しづらくなるでしょう。

そうして浮いた球はチャンスボールとなり、前衛に決めてもらうことができます。

ダブルスにおける前衛の引き立て役としてのラケットとしては、最適なラケットと言えます。



＝＝＝＝＝＝＝＝＝

## 発売は3月中旬

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

アストロクスシリーズ最新作であるアストロクス 88SとDは、  
**3月中旬に発売予定**です。

もう、早く持ちたくてうずうずしている方もいらっしゃると思いますが、その日まであと少しです。

もちろん、スポーツショップ古内でも、発売と同時に  
しっかり品揃えをしますので、どうぞ見に来てくださいね。

ガットの組み合わせ、またはガットのテンションについても、  
わからないことが色々出てくると思います。

ぜひ、お店で相談しながら、あなたにあった最適なラケットと  
ガットの組み合わせをお選びください。

それでは、お店で待っています！！



<https://goo.gl/maps/EvaTvGV3p8J2>